

明治安田生命「次世代トップアスリート 応援プロジェクト ～めざせ世界大会～」
2016年4月期アスリート募集のお知らせ

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）は「次世代トップアスリート 応援プロジェクト ～めざせ世界大会～」における、2016年4月期アスリートの募集を開始いたします。

アスリートは、25歳以下の全国大会（ジュニア大会含む）でベスト4以上の進出実績がある個人競技の選手から選考し、支援金額100万円（年間）を支援いたします。（詳細は別紙1の応募要項をご参照ください）

なお、2015年7月に創設した本プロジェクトでは、現在、世界を舞台に活躍することが期待される次世代トップアスリート3名に対して支援を行なっています。（プロフィールは参考をご参照ください）

当社は、「CSR経営宣言」において、お客さまとともに安心して豊かに暮らせる「社会」や「環境」を育み、守っていけるよう、社会貢献や環境保全活動に積極的に取り組むことを宣言しております。またタイトルパートナー契約を締結したJリーグやJクラブ等の全面協力のもと、全国各地で小学生向けサッカー教室を開催する等、スポーツを通じた地域社会の活性化や子どもの健全育成に向けた取組みを展開しております。

今後もわが国のスポーツ文化の発展に寄与するため、本プロジェクトを積極的に推進してまいります。

「次世代トップアスリート 応援プロジェクト ～めざせ世界大会～」の概要

1. 応募資格
 - ・年齢は25歳以下（契約開始日現在）
 - ・全国大会（ジュニア大会含む）でベスト4以上の進出実績があること 等
2. 支援内容
 - ・支援金額はひとりにつき年額100万円
 - ・毎年4月1日、10月1日を契約開始日とし、支援期間は1年間（審査により最長30歳まで更新）
3. 応募方法
 - ・所定の応募申込書（別紙2）に必要事項を記入のうえ、2016年1月29日（金）までに、当社あて郵送。書類選考および面接選考を実施

※応募要項・応募申込書（別紙1・別紙2）は以下のURLから取得いただけます
http://www.meijiyasuda.co.jp/profile/news/release/2015/pdf/20160108_02.pdf

○次世代トップアスリート3選手 プロフィール

■綿貫 敬介 選手（埼玉県）



競技種目	テニス		
年齢	22歳	性別	男

<コメント>

このたび、「次世代トップアスリート応援プロジェクト」の支援を受けさせていただくことになり、目標である世界大会出場に向かって、これまで以上により良い環境で活動ができることを大変嬉しく思っております。現在、日本国内ではテニスの知名度が非常に上がっており、切磋琢磨するライバルも増えると予想されています。そのなかで私自身、このような与えられた機会を活かせるよう、よりいっそう練習に励み、目標を果たしたいと思っています。

<主な実績>

2009年	4月	トヨタジュニア全国テニス選手権シングルス	優勝
2010年	8月	インターハイダブルス	優勝
2011年	3月	JOC全国選抜室内テニス選手権シングルス	優勝
2014年	6月	柏フューチャーズダブルス	優勝
2015年	6月	軽井沢フューチャーズダブルス	優勝

■齋藤 麗王 選手（宮崎県）



競技種目	ボクシング ライト級		
年齢	17歳	性別	男

<コメント>

幼少期より空手道修業に励み、小学校6年生での全日本優勝を機にボクシング転向を決意しました。ボクシング転向後の中学時代に全日本優勝は遂げたものの、高校の舞台で勝つことで改めて実力を証明すべく、日々練習に励み、世界の晴れ舞台に出場します。幼少より、我が志に向かううえで「努力」というものは存在せず、自分の中には「夢中」こそがすべてです。「一生懸命な努力」ではなく、これまでも、これからも「一心不乱な夢中」でボクシングと向き合い、自分史を刻みます。この「夢中」を「姿と形」にかえることをお約束いたします。

<主な実績>

2013年	2月	第2回全日本幼年ボクシング大会	優勝
2015年	3月	第26回全国高校選抜大会兼JOCジュニアオリンピックカップ	優勝
2015年	8月	第69回全国高校総体	優勝
2015年	10月	第70回紀の国わかやま国体	優勝

■入江 聖奈 選手（鳥取県）



競技種目	ボクシング		
年齢	15歳	性別	女

<コメント>

トップアスリート支援プロジェクトのメンバーに選出して頂き、身が引き締まる思いです。まず、身近な目標として、2016年3月福島県で行われる「第5回全国アンダージュニアボクシング大会」で優勝し、アンダージュニア大会を7連覇します。高校生では「インターハイ」「国体」「全日本ジュニア」「選抜」各大会で全勝、同時に国際大会に出場して優勝をめざします。ボクシングを始めた頃からの夢を現実にするために、日々努力を重ねていきます。

<主な実績>

2013年	2月	第2回全日本幼年ボクシング大会	優勝
2014年	3月	第3回全国アンダージュニア（※）ボクシング大会	優勝
2014年	8月	第1回全日本アンダージュニアボクシング王座決定戦	優勝
2015年	3月	第4回全国アンダージュニアボクシング大会	優勝
2015年	8月	第2回全日本アンダージュニアボクシング王座決定戦	優勝

※アンダージュニア…中学生以下

以上